



長い間

ありがとうございます

「いっしょにぼ、読んでますー」「子どもとの関わり方のヒントになってます」「子どもの特性の理解につながります」などと地域の方、保護者の方や先生方に声をかけていただくことがあります。こういったお声がけを頂くことは、私としてもとても嬉しく励みになっていきます。同時に、多くの方に子どもの発達の特徴を知っていただける機会になっていくことを実感できません。面接で、子どもや保護者の方と話していると、「こういう困り感があることを、いろんな方に知ってもらいたい」と思うと、スムーズに筆が進むものでした。時には、「ご本人や保護者の了承を頂いて、リアルな実状を書かせていただくことありませんか。」平成23年10月から、15年間に渡り、連載を続けさせていただきましたが、令和8年3月号をもって、「いっしょにぼ」

「いっしょにぼ」の「いっしょにぼ」は「広報かるいざわ」での連載が終了となります。今後は随時、町のホームページへの掲載となりますので、更新の際はこちらもご覧いただければ嬉しいのです。

「いっしょにぼ」的発達障害解説編1では、発達障害全般のこと

に触れながら、自閉症スペクトラム、ADHD（注意欠陥・多動症）、学習障害、知的障害について概要を説明し、町のサポート体制などにも書いてきました。ちなみに、「いっしょにぼ」的発達障害解説編1というテーマのネーミングは、ずっと関わっている子どもが考えてくれたものです。当初は「いっしょにぼ」解説編1

だったのですが、「これじゃ、何を解説しているのかわかりにくいよ」とアドバイスをくれたことがきっかけでした。

「エピソードからみる発達障害・いじめ・虐待・不登校など」では、障害を受け入れること、発達の特性ゆえの実際のエピソードや対応、見守るポイントなどを書いてきました。また、虐待やいじめ、不登校についても、少しでも多くの方に知っていただくために書いてきたこともありました。そういった時は「今回は（内容が）重いね」「あつ

てはならないけど、実際にそういうこともあるんだね」などと声をかけていただくこともありました。

「心理学の視点からみた日常のこと」では、アンガーマネジメントやSOSの出し方に関するところ、特性からくる「コミュニケーションあるある」など、さまざまなエピソードや内容を幅広く書かせていただきました。個人的には、書いていて「どんな感想をいただけるかな」とワクワクしながら書いていたものがたくさんあります。

広報での連載は終わりますが、まだまだ皆様に知っていただきたいこと、触れていただきたいことはあります。拙い文章を長い間、読んでくださっていた方々、応援してくださっていた方々、叱咤激励をくださった方々、本当にありがとうございます。ホームページでの掲載も、よろしく願っています。

過去の「いっしょにぼ」は町ホームページからご覧になれます。

室生犀星記念館 職員募集について

室生犀星記念館における会計年度任用職員について次のとおり募集します。

募集人数 1名

期間 4月27日(月)から10月31日(土)まで

勤務時間 8時30分から17時15分まで

業務内容 建物・庭園の清掃・維持管理、来館者の対応等

応募資格 通勤可能な場所に居住している人または通勤可能な場所へ転入が決まっている人（年齢要件はありません。）

申込方法 申込書を生涯学習課で受け取るか、町ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ生涯学習課へ提出してください。

申込期限 3月16日(月) 必着

選考方法 書類選考、面接により決定します。

問い合わせ 生涯学習課 文化振興係

電話 45-86695

軽井沢の植物と方言



鳳仙花のようにタネをとばします キツリフネ(黄釣船)

町内の山地の湿り気のある林等に生え、南千島、北海道、本州、四国、九州等に分布する一年草です。8月から9月頃、淡い黄色の花をつけます。名前の釣船は、花の形が帆掛け船を吊り下げたように見えることに由来するそうです。

方言と由来等

①アブラバナ 本植物をはじめ、仲間のツリフネソウも同じくよばれることがあります。由来は不明です。

②スイバナ 花の蜜を吸うので吸い花の意味。

【参考文献】佐藤邦雄(1978) 信州佐久の植物方言

問い合わせ 植物園

電話 48-33337